

平成29年度第2回青梅市文化財保護審議会会議録

日 時：平成30年1月30日（火）午後2時から午後3時30分まで

場 所：本庁舎行政棟3階教育委員会会議室

出席委員（敬称略）：大澤清吾、河東義之、馬場憲一、稲葉政満、沖川伸夫、
保坂一房、久保田正寿、神庭正則

欠席委員（敬称略）：山本勉、棚橋正道

事務局：岡田芳典教育長、渡辺慶一郎教育部長、北村和寛文化課長
木下裕雄郷土博物館管理係長、岡本拓也郷土博物館管理係主任

開会（文化課長進行）

1 教育長あいさつ

2 諮問事項

青梅市指定史跡の指定について
教育長から会長へ諮問書の受け渡し。

3 協議事項

(1) 滝本の洪水防石の青梅市指定史跡の指定について

事務局から、滝本の洪水防石の青梅市指定史跡の指定について説明。

質疑・応答・意見

【委員】洪水防石に刻まれた銘文の中で「十（じゅう）」と解釈しているところが、拓本だと「廿（にじゅう）」に読める。

【事務局】傷だと思うが確認する。

【委員】拓本も指定の際に使用すると思うので、もし傷であった場合は、何か註釈があると良い。

【委員】史跡を指定する場合は、地番や面積がないといけない。

【委員】根拠となっている古文書を指定の附にしたらどうか。

【会長】第3部会の開催をして現地調査を行い、その結論を待って、
次回の審議会で作成したい。

【委員】異議なし。

(2) 今井城跡の活用および整備について

事務局から、今井城跡の活用および整備について説明。

質疑・応答・意見

【委員】平成16～17年度に発掘調査を行なった際には遺構が確認されたので、平成4年度に作成した基本計画をもう一度検討し直したうえで、今井郷土史研究会の要望を認めるか否かを考える必要がある。

【委員】今井城跡内の民有地の買収を先にやるべきでは。

【委員】桜を植樹すると遺構が壊される。

【委員】北側に金属フェンスで囲うというのは、あまり良くはないと思う。

【委員】解説板はどこかにあるのか。

【事務局】城内に設置している。

【委員】できれば発掘調査結果などを解説板に追加し、また、今井郷土史研究会とも協力して更新したほうが良い。

【委員】平成4年度の基本計画で駐車場だった場所は、史跡の範囲から外れていると記憶している。

【委員】樹木が巨木化しているので、一度そのあたりも調査したほうがよい。

【委員】暗渠化の要望はどういうことか。

【事務局】後川の北側の道路が狭いので、通行に支障がないように要望が出たことがある。

【委員】川は防御施設なので、史跡の指定外とはいえ、城の立地条件が分からなくなるので、暗渠にするのは慎重にしたほうが良い。

【会長】第3部会の開催をして現地調査を行い、次回審議会で報告したい。

【委員】異議なし。

(3) その他

質疑・応答・意見

特になし。

3 報告事項

(1) 青梅市文化財保護指導員の改選について

事務局から、青梅市文化財保護指導員の改選について説明。

質疑・応答・意見

特になし。

(2) 東京都指定有形文化財「馬場家御師住宅」保存修理事業について

事務局より、「馬場家御師住宅」保存修理事業について説明。

質疑・応答・意見

【委員】修理の計画は誰が作成したか。

【事務局】修理業者でやっている。

【委員】報告書はできないのか。

【事務局】冊子になるような報告書は作成しないが、修理業者から実績報告ができるので、それをもって報告書としたい。

(3) 平成30年度事業計画について

事務局より、平成30年度事業計画の案について説明。

質疑・応答・意見

【委員】小中学校向けの案内図書は、以前に作ったことはないのか。

【事務局】今まで作成したことはない。

【委員】御岳神代ケヤキの剪定に「支障木」という言葉が使われているが、他の表現が良い。

【事務局】「支障木」という表現を削除する。

【委員】指定文化財の修理事業は全て補助金で行う予定か。その時の補助率は。

【事務局】国が1/2、東京都が1/4。その残りが市と所有者。

【委員】文化財案内図書は冊子なのか。

【事務局】冊子を考えている。

【委員】企画展「明治時代の青梅」はどういった資料を展示しようと考えているか。

【事務局】明治時代に市内で起こった出来事や衣食住、産業について紹介したい。

【委員】武蔵御嶽神社参道の枯れ枝の伐採は、中長期的に行うのか。

【事務局】単年度事業である。

【委員】伐採したら、ぜひ年輪を測ってほしい。御嶽神社の参道ができたときに植樹したものと思われるため、今後の資料としてお願いしたい。

【事務局】承った。

(4) その他

質疑・応答・意見

【事務局】平成29年3月策定の公共施設再編計画の中で郷土博物館は美術館とともに市民ホールに統合する計画となっていたが、計画の見直しにより、美術館の中に博物館機能を統合する方向で検討するような案になった。

【委員】意見なし。

5 その他

質疑・応答・意見

特になし。

閉会（会長）